

令和4年度 第11回定例庁議 議事報告

開催日時：令和5年2月9日（木）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

明日は、雪の予報となっており、本市でも積雪が見込まれる。職員は除雪作業ができる服装で出勤するなど、しっかり準備をしておくこと。

また、積雪に伴い、建設部は道路への積雪に備え、業者への除雪依頼、支所は行政区からの要望に応じた融雪剤の配布、教育委員会は学校への対応など、それぞれの所管に応じて大雪に備えた万全な体制をとること。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

(1) 支所における標準的な業務内容について（総務部）

説明：総務部長

【説明内容】

資料に沿って説明（総務課長、総務担当L）

【質問意見等】

（議会事務局長）

支所における標準的な業務内容の一覧を、市ホームページ等で公表する予定はあるか。来庁する市民にとっては必要な情報なので、ぜひ公表してほしい。

（総務課長）

支所の取扱業務については、現在も市ホームページに掲載している。具体的な事務レベルまで整理したのは今回が初めてなので、公表する範囲や内容を精査した後、改めて市ホームページに掲載する予定である。

(2) 第2期笛吹市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗について
(総合政策部)

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（政策課長）

【質問意見等】

(市民環境部長)

防犯マップの作成及び公開は犯罪抑止に向けて有効な取組であると思うが、犯罪の種別によっては被害者の人権等に配慮が必要な場合もある。担当課に対しては、公開に当たって警察と慎重な協議を行うように伝えてほしい。

(政策課長)

承知した。

(議会事務局長)

子育て世代に特化した防災資料を配布するという部分について、具体的なイメージがしづらいと感じた。外部委員で構成する総合戦略会議の際には、どんなものかがわかるように説明を補足した方が良いと思う。

(総務部長)

既に配布を開始しているものであるため、会議の当日には参考資料として実物を配布できるようにする。

(3) 笛吹市地域公共交通計画（案）について（総合政策部）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（企画課長、企画調整担当L、企画調整担当）

【質問意見等】

(副市長)

内容に関して、職員からの意見はいつまで受け付けられるか。

(企画課長)

パブリックコメントを3月9日まで実施する予定のため、意見があれば今月中を目途にいただきたい。

(4) 令和5年度当初予算案について (総合政策部)

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明 (財政課長、財政担当L)

【質問意見等】

なし

(5) 笛吹市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定について

(保健福祉部)

説明：保健福祉部長

【説明内容】

資料に沿って説明 (介護保険課長、介護総務担当L)

【質問意見等】

なし

(6) 第3次笛吹市観光振興計画 (案) について (産業観光部)

説明：産業観光部長

【説明内容】

資料に沿って説明 (観光商工課長、観光担当L)

【質問意見等】

なし

- (7) 笛吹市営春日居地区温泉給湯事業経営戦略（素案）について
（公営企業部）

説明：公営企業部長

【説明内容】

資料に沿って説明（公営企業部長、業務課総務担当L）

【質問意見等】

（総合政策部長）

今後、給湯使用料の値上げも考えるという説明があったが、概要版4ページの収支計画の中では、給湯使用料についての基本的な考え方は「現状維持」と明記されている。公営企業会計は独立採算制が基本原則だが、令和2年度以降一般会計からの繰入金が増えている状況があるため、これを改善していくためにも、給湯使用料については「現状維持」ではなく、値上げを視野に入れた考え方にすべきだと思う。

（公営企業部長）

概要版1ページに記載のとおり、近年は営業収益が低迷しているが、コロナ禍で観光客や温泉病院利用者が減り、給湯量が少なくなっていることが要因である。この状況と、現在燃料価格が高騰していることを理由に、即座に値上げの判断をするのは尚早ではないかという思いがある。今後、ある程度は給湯量も回復することを見込んでいるため、毎年の様子を見ながら、必要であれば値上げも検討するスタンスでいきたいと考えている。

（副市長）

計画の中に給湯使用料は現状維持と明記すると、状況に応じて値上げも検討するという今の説明とはズレが生じると思うがどうか。

（公営企業部長）

計画期間は10年間としているが、計画の見直しは随時行っていく予定である。現時点で現状維持という記載が適切でなければ、表現の仕方について

ては再度検討する。

(総務部長)

概要版では、今後温泉の使用量が増え、収入も増えるという見通しが記載されているが、この見通しは甘いのではないか。過去の経過を見ても営業収益は減少傾向であるのに、なぜ急に増えていくという予測になっているのか。

また、経営戦略というのであれば、どのように経営改善をすれば収入が増えるのか、その部分をもっとわかりやすく説明する必要がある。

これまで温泉利用者に対してどのように収支状況の説明をしてきたのかはわからないが、独立採算制を維持していくためには値上げもあるということは、計画の中に盛り込むべきである。

(公営企業部長)

概要版3ページに記載した営業収益回復の見通しについては、コロナ禍以前と同様の状況に戻った場合には6千万円程度となるが、そこまで見込むのは難しいと考え、令和5年度に5千6百万円程度を見込んでいます。

また、現状維持という表現は削除し、給湯使用料については値上げの可能性もあるという内容にする。

(副市長)

今の内容を踏まえ、担当課では内容の修正をすることで良いか。また、政策に関わることなので、政策課とも話をしながら、修正を行っていくこと。

(公営企業部長)

指摘のあった点を見直し、市議会の全員協議会までに修正を行う。

4 その他

※令和4年度第12回定例庁議

令和5年3月9日(木) 午後1時15分～ 本館3階302会議室

※令和5年笛吹市議会第1回定例会 代表質問、一般質問答弁検討日程

2月20日(月)午前、2月22日(水)・24日(金)終日、2月27日(月)午後、

2月28日(火)終日

5 閉会

午後3時15分閉会